

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 4月28日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉補機冷却系第1中間ループ防食剤注入ポンプ電動機の点検において、負荷側軸受ケース(内側)と軸受(外側)の隙間が管理値(-0.003~0.029ミリ)に対して0.06ミリであることが認められたため、当該電動機の軸受ケースを点検・修理。	GIII	4月26日
2	3号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニターサンプルポンプ(A)において、換気系排気筒入口放射線モニターサンプリングラック流量発信器(D17-FT-126)の点検後、当該サンプルポンプを起動した際、異音の発生と、圧力と流量が安定しない状態が認められたことから、当該サンプルポンプを点検・修理。 なお、サンプルポンプ(B)により排気筒放射線モニターのサンプリングは出来ているため、放射性気体廃棄物の監視に影響はない。	GIII	4月27日